

会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（4月定例会）会議録
開催日時	令和3年4月23日（金）午後2時から午後3時45分まで
開催場所	田無第二庁舎4階 会議室
出席者	委員：高橋議長、長谷川副議長、岩崎委員、川原委員、北村委員、木下委員、河野委員、小松委員、菅野委員、攝賀委員、星出委員 事務局：和田社会教育課長、江藤課長補佐兼社会教育係長、齋藤主事
議題	議 事 （1）地域学校協働活動の推進に向けた学校施設のあり方(活用)について （2）その他
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

会議内容

議事（1）地域学校協働活動の推進に向けた学校施設のあり方(活用)について

- 議長：前回の会議と同様に、各委員より「地域学校協働活動の推進に向けた学校施設のあり方(活用)についてのレポート発表を簡潔にお願いしたい。
- 委員：◆練馬区の学校開放状況を参考に研究した。
◆学校は地域に開かれ、おとなも子どもも集いたくなる楽しい施設であるべきだ。
◆中高年の学習場所・趣味の場所、青年期の気軽な運動場として、学校施設を開放していくとよい。
◆不登校児童の居場所をつくったり、市の職員によるよろず相談場所をつくったりするのもよい。
◆子どものために人材を集めるのではなく、地域に開放された学校を利用している方々に、子どもの教育にも協力していただくという関係づくりを構築していくことがよいのではないか。
◆学校施設を開放することへの学校の理解も大切である。
- 委員：◆地域学校協働活動が推進される経緯から振り返って、その意義と共に課題を確認しつつ、学校施設のあり方を研究した。
◆学校運営の地域との連携が、「開かれた学校」に資するためには、トップダウン型の意思決定ではなく、現場の自治に委ねられた自主性が重んじられることが必要である。学校施設のあり方も、各学校の自治によって決定されることが望ましい。
◆学校の地域との連携の1番の目的を、子どもたちの学ぶ権利の保障を第一に据え、地域課題の解決や「まちづくり」は第二義的なものと、優先順位を押さえることは必要であろう。
◆学校運営において、生徒や地域住民がその決定に主体的に関わるようになった実例として、長野県竜野高等学校、高知県半利中学校の取り組みがある。
- 委員：◆「西東京市子育て・子育てワイワイプラン」の側面から、地域学校協働活動について考察・研究した。
◆子どもたちの居場所は、子どもの参画により企画をし、様々な選択肢の中から選びとれるようにしていくことが大切である。その1つとして、放課後子供教室もとても重要な居場所である。
◆地域学校協働活動は、「西東京市子育て・子育てワイワイプラン」においても、とても重

要な事業と位置付けられていると考えられる。

◆放課後子供教室の早期実現が、子どもの健全育成につながる。

○委員：◆他市の学校施設の積極的な活用事例を研究した。

◆事例から見えたことは、次のとおりである。

- ・地域への積極的な学校開放
- ・学校支援ボランティア制度導入による地域・保護者の積極的な学校支援
- ・地域コーディネーターの積極的な配置 等

◆当市の課題を考える視点としては次のとおりである。

- ・学校と社会教育施設との連携状況
- ・生涯学習に対応した学校施設のあり方
- ・地域防災拠点としての学校施設のあり方
- ・「新しい生活様式」を踏まえた学校施設のあり方 等

○委員：◆子どもの権利条約・西東京市子ども条例の側面から研究した。

◆学校現場が様々な業務を整理し働き方改革を推進するためにも、他のセクターや市民と役割を分担するとよい。

◆学校施設の活用については、子どもの権利や市内各施設の有効活用、学校現場の働き方改革という視点をもって議論していくべきである。

◆子どもの学ぶ権利や遊ぶ権利を最大限に尊重し、学校及び地域のセクターの特性を生かして、地域学校協働活動を推進していくことが大切だ。

○委員：◆地域連携を視野に入れた学校の実践事例として、宇都宮市の地域学校園の事例研究をした。

◆小中一貫教育と学校を核に、家庭・地域企業が連携して教育を行う取り組みである。

◆小中一貫教育と地域連携によりよい良い教育効果の発揮が目指されている。

◆連携を進めるには、各学校の負担増にならないような方策を考える必要がある。

◆一括して連携実施を進めるのではなく、地域の実情に応じた方法を模索する必要がある。

◆当市の社会教育に関わる連携推進にあたり重要になるのは、地域コーディネーターであろうと考えるので、担う役割の整理が必要だ。

○議長：委員の皆さん、2回にわたり、レポートの発表を誠にありがとうございました。

議事（2）その他

【1】東京都市町村社会教育委員連絡協議会令和3年度定期総会の報告について

事務局が参加した。

◆日時 4月17日（土）午後1時から4時30分

◆場所 青梅市文化交流センター

【2】次回定例会について

◆内容 「地域学校協働活動」のあるべき姿(提言)について

※次回会議

5月28日（金）午後2時
田無第二庁舎3階会議室